

平成25年11月5日

報道機関 各位

国立市秘書広報課広報担当

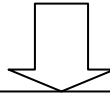
女性リーダーシップ研修を実施します

国立市では、人材育成基本方針の内容（女性が管理職になりやすい環境の整備）を具体化していくため、いかにすれば女性職員誰もが管理職を目指したくなるような、働きやすい・やりがいのある職場とすることができるか提言をまとめ、組織運営に生かし、女性管理職が増えるような組織風土を作っていくために、下記の取り組みを行います。

ぜひ、取材・報道方よろしくお願いいたします。

1 目的

国立市第四次男女平等推進計画（女性職員の積極的な登用）や、国立市人材育成基本方針（女性が管理職になりやすい環境の整備）を実現可能なものにするための土壌作り



- ・「なぜ働くのか」、「今、どんなことに困っているか」、「女性にとって、みんなにとって働きやすい職場とは」、「どんな職場環境であれば、より上を目指そうと思うか」などを検証し、問題意識を持って共有する機会とする。
- ・問題を課題に、課題をアイデアに発展させるプロセスを体験する。
- ・女性職員自らが、女性だけでなく、誰もが働きやすい職場にするために、問題解決の主体となる。具体的なアクションプランにつなげる提言を行う。
- ・リーダーシップを、管理能力の発揮だけでは終わらせない、働きやすい職場環境を目指す新しい次世代のリーダーの養成 女性職員の意識改革

2 研修内容

講義：11月6日（水）9：00～17：00

くにたち市民総合体育館2階会議室

午前

- ・「働くとういことと生きるということ」
- ・「ディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を自分の言葉で」

講師 田中かず子先生

国際基督教大学 教授

国際基督教大学 ジェンダー・セクシュアリティ研究メジャーコーディネーター

国際基督教大学 ジェンダー研究センター長

午後

- ・「職場の安心感・安全感につながるコミュニケーション・スキル～傾聴・ファシリテーション・メンタルヘルスケア～」

講師 高山直子先生

NPO法人サポートハウスじょむ 女性問題専門カウンセラー

お茶の水女子大学セクシュアル・ハラスメント等人権侵害相談室 専門相談員

成蹊大学ハラスメント防止人権委員会相談室 専門相談員

平成23年度より国立市メンタルヘルス研修講師

・講義の中のグループワークを通してワーキンググループのテーマを決定

庁内ワーキンググループ：月1回程度2時間、勤務時間内に開催（5～6回を予定）

- ・5～6人の小グループに分かれて、講義で出たテーマについて話し合い。
- ・講義で学んだファシリテーションを実践するため、ファシリテーターは持ち回りでいき、メンバー全員がファシリテーター役を1回は担う。

アクションプランへの提言づくり 平成26年度上半期を予定

3 参加者（女性職員のみ）

- ・各部1名程度（下記参照）の推薦枠（10名）+公募枠（2名）

政策経営部1名、行政管理部と議会事務局で2名、健康福祉部2名、子ども家庭部2名、生活環境部と都市整備部と会計課で1名、教育委員会で2名

問い合わせ 行政管理部職員課人事・人材育成係

042-576-2111（内線261）

メール sec_shokuin@city.kunitachi.tokyo.jp